

「ALL ^{おぎかん} 荻看 ^{マネトラ} ManaTr 2015」これこそが荻窪看護部のマネジメント教育

今や、人材育成や人事評価制度には欠かすことの出来ない目標管理制度はどこの医療施設でも取り組んでいらっしゃると思います。荻窪病院の看護部では昔の目標管理の取り組みとちょっと違います。

目標管理の中間評価として“拡大会議”と称し、師長、主任、副主任を含めた40名が1泊2日の研修を行っています。

より良い看護の提供を可能にするのは病院組織の規模ではなく、そこで働く医療人の質に懸かっていると思います。看護部は、限りある資源を限りなく有効に活用し、より多くの地域住民に**こころ豊かな**医療・看護を提供し**生きる力**になりたいと思います。優秀な人材を育て確かな技をもつ優秀な看護師を育成していくためには看護管理者自身のマネジメント力アップは必須です。そのために、荻窪病院の師長は学び続けようと思います。

私は、ここで本物のリーダーになるという夢を実現させようと覚悟を決めました！！

看護部 拡大会議

特徴1：目標管理過程で中間評価を重要視している。

セコム提携研修センター 1泊2日の研修

特徴2：目標設定期日が独特マネジメント

第1期 6月～9月 前期

第2期 10月～1月 中間評価

第3期 2月～5月 最終評価

特徴3：自由発想できる環境がある

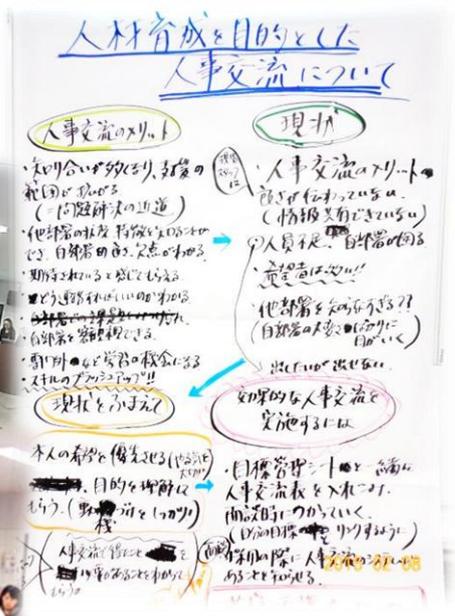
信頼できるトップマネージャーが全力でバックアップ

特徴4：肌と肌の触れ合いで深い信頼関係づくり

細川看護部長の熱い想い
“心にひめた、成し遂げる熱意”



セコム多摩センター



語源：ALL=全ての荻窪看護師が丸となって“こころ豊か”な看護を地域住民の皆様に提供するために、荻窪病院 看護マネジメントを担っている管理者が円滑な病棟運営・人材育成のためにマネジメント力アップのために挑戦=try それは2015年度新たな幕を開けました。

*マネジメント=Management 挑戦=Try ⇒マネトラ と読みます。